

視聴覚教育

NO.219

発行日 8. 1. 8

発行 岡崎市AVL
編集 広報委員会

教育機器の活用で

学習の活性化を

ライブラリー運営副委員長 二村 邦彦

新年あけましておめでとうございます。清々しい気持ちで、九十六年の新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、二十一世紀まで、残すところ四年となりました。各学校においては、次世紀を担う一人一人の子供たちの健やかな成長を願い、新しい授業の創造に向け、熟考・実践されていることと思えます。

すでにご存知のように、学習指導要領は、旧来の注的な指導法を中心とした結果重視の立場から、個性を重視した積極的な学習意欲の形成を中核とする、新しい学力観に支えられた立場へと、大きく転換することが求められています。

一人一人の子供が自らの個性に即して、有意義な学習内容を、積極的に学び取ろうとする学習過程が重視され、こうした子供たちの関心・意欲・態度の育成こそが、学習を活性化すると

視聴覚キーワード
『メニュー』
コンピュータの機能や操作方法、選択肢の画面の上方に表示されるプルダウンメニューなどいくつかの形態がある。マルチメディアでは内容の一覧とみなされることが多い。

共に、授業の学問・技術の発展を支える上で大いに役立つと期待されています。

このような授業を繰り広げていくためには、学級の一人一人の子供に目を向け、子供たちそれぞれに適した学習材料と指導とを与えることが肝要です。そのためには、さまざまな指導法の駆使、教育機器の活用、その他多彩な工夫が授業においてなされなければなりません。

新学期にあたり、今一度、これまでの授業実践を振り返り、本当に子供たち一人一人に適した指導方法とは何かを考えなければなりません。

各学校、視聴覚ライブラリーには、教育機器ならびにメディア教材の充実が、年々図られています。

子供たちは、作業や機器利用の学習を好みます。教師が教育機器を活用すれば、

子供たちは意欲的に学習に取り組み、興味・関心・意欲を引き出し、学習が活性化されることになるのではないのでしょうか。

ぜひ、試みていただきたい。



視聴覚教育あれこれ

第二十三回 愛知県自作

OHPTTP作品募集入賞者決定!

平成七年度、第二十三回愛知県自作OHPTTP作品募集において、岡崎市より応募した作品のうち、特選九点、入選十四点、佳作十点が入賞した。特選九点の作品タイトルおよび受賞者は以下のとおりである。

☆特選

「やさしいたんぽぽ」 矢南小 鷹見 京子
「あひるとおべんきょう」 藤川小 笈 美鈴
「あまりのあるわり算のしかた」 羽根小 都築 民子

「ちびっとくんの宝島たんけん」 上地小 富田 典子
「しっかりそうじ、こころぴかぴか」 羽根小 榊原 順子

「地震発生!あなたは どうする」 上地小 竹平 真仁
「地球の自転(フーコーの振り子)」 矢作中 鈴木 則夫

「木材の変形のしくみを知ろう」 南中 近藤 文彦
「地球環境問題」 竜海中 名倉 嘉章

なお、特選作品と優秀作品の一部作品は、平成七年十二月より一年間、事例参考作品として、愛知県教育サービスセンターより貸し出しさせていただきます。

大型テレビの活躍

北野小 永井 利昌

昨年、本校は開校十周年を迎えた。その式典の時に『北野小 十年の歩み』と題し、開校からの歴史をビデオ映像で紹介した。そこで登場したのが、50インチの大型テレビである。この大型テレビは、学区の方々から十周年の記念品として購入していただいたものである。教室にあるテレビよりもはるかに大きく、広い体育館では遠くにいる人にも画面がよく見える。特に、ビデオプロジェクターと違い、場内を暗くしなくても美しい映像で視聴できるところに利点がある。このような機材を使つての発表は視聴する人の意識を確実に高めることができる。

様々な場面で、この大型テレビは活躍している。運動会へ向けての学年のリズム演技の指導では、体育館で手本の映像を子供たちに見せ、一緒に踊りながら練習することができた。また、学芸会では舞台の様子を3台のビデオカメラで追い、細かな子供たちの表情を大型テレビに映し出して多くの保護者に見ていただいた。その他、中学入学説明会で中学校の紹介に使ったり、六年生を送る会



で思い出の映像を放映するのにも使われた。

お年寄りの方との交流会で知恵の輪を教えていただいたことがある。その時はテレビに教材提示装置をつなぎ、説明していただいた。手元の様子がよくわかり、知恵の輪のとり方を正確に子供たちに伝えることができた。おじいさんも子供たちも大変満足そうであった。

今後は、さらに有効に授業や学年集会等で活用できるようにしたいと考えている。

II レッツ トライ II

教材提示装置で工作の学習

図工の授業で、工作用紙を折ったり、立体を組み立てたりするとき、子供たちにどのように提示していますか。教卓のところで用紙や立体を持ち上げて説明したり、子供たちを自分の回りに来させたりしていませんか。

こんなときに、教材提示装置を使うと、とても便利です。子供たちの速さに合わせて提示装置の上で折ったり、組み立てたりして示すことができます。また、作業の難しいところはズームアップして、手の動きや用紙の様子などを分かりやすく見せることもできます。

図工以外にも、教材提示装置にはいろいろな使い方がありません。小学校低学年でのノートの使い方の説明、理科の簡単な実験の提示、絵本の読み聞かせなど、単に資料を見せる以外の工夫を試みたいものです。(岩津小 青木 純)

ライブファミリーだより

☆平成七年度岡崎市自作TP入選者発表

【国語】

高橋由美子(井田) 鷹見京子(矢作南)
遠山洋子(上地) 太田智恵(上地) 鈴木美佐(上地)
森下初子(上地) 前原照世(上地) 鈴木純子(上地)
岩井政美(上地) 鈴木淳二(竜南) 田島広嗣(美川)

【社会】

吉川圭美(羽根) 内藤法雄(大門)
坂 浩治(矢作東) 嘉森 環(六北小) 村井ちあ子(井田)
八田敏公(美川) 名倉嘉章(竜海)

【算数・数学】

都築民子(羽根) 太田順子(羽根)
吉田靖子(広幡) 笥 美鈴(藤川) 鶴田秀幸(藤川)
鈴木金利(六南) 鈴木尚子(上地) 古池初江(上地)
多田一孝(上地) 富田典子(上地) 湯本通孝(北野)

【理科】

溝口了美(新番山)
羽根潤一夫(緑丘) 清水隆史(連尺)
水谷歌織(上地) 川端啓介(上地) 鈴木則夫(矢作)
服部竜哉(東海) 田中啓之(東海) 大橋貴広(東海)
犬塚健一(南) 吉田章二(南) 山口法文(美川)

【音楽】

野澤裕子(緑丘) 加藤祐喜江(上地)
西田貴子(上地)

【美術】

長谷川勝一(竜海)
【家庭・技術家庭】 松永千鶴(上地)

【保健体育】

中根正光(東海) 渡辺総意(東海) 近藤文彦(南)
水野順子(竜美丘) 浅井君枝(山中)
河合美保(生平) 江坂喜美代(矢北小)

【特活】

酒井啓子(上地) 小田英宣(上地)
太田荀子(六中) 榎原順子(羽根) 竹平真仁(上地)